

平成 28 年 12 月 22 日
株式会社イグニス

プレスリリース
報道関係者各位

順天堂大学 堀江重郎教授、川戸佳教授との VR 技術応用に関する共同研究の開始について

株式会社イグニス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 錢鋳、以下「イグニス」）は、VR 領域を手掛ける子会社のパルス株式会社（以下「パルス」）の第 0 弾企画として、順天堂大学の堀江重郎教授及び川戸佳教授と、VR 技術の応用に関する共同研究を開始いたしますので、その内容について以下のとおりお知らせいたします。

1. VR 技術応用に関する共同研究の概要

（1）認知症の防止並びに進行遅延効果のある VR コンテンツの研究開発

国内では高齢社会が急速に進行しつつあり、2025 年に 700 万人を突破する見込みとなっており、認知症対策を国家戦略として策定しております。（注）

順天堂大学の堀江重郎教授は、社会活動にかかわるホルモンの認知機能への影響を研究しており、また、川戸佳教授は、ホルモンの記憶力改善作用を研究しております。パルスはこの試みに参画し、今後、堀江重郎教授及び川戸佳教授と共同で認知症の防止並びに進行遅延効果のある VR コンテンツを研究してまいります。

効果が立証された場合には、パルスは認知症予防や病状の進行遅延を目的とした VR コンテンツの開発やそのコンテンツを活用した包括的なサービス展開を計画しております。

イグニスは「次のあたりまえ」になり得る研究として、この試みを積極的に支援してまいります。

（注）出典：「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」（厚生労働省）

（2）各先生のプロフィール

■堀江重郎教授

1985 年 東京大学医学部医学科卒業

1993 年 医学博士

テキサス大学、東京大学、国立がんセンター、帝京大学等を経て、

2012 年 順天堂大学大学院医学研究科 教授

■川戸佳教授

1979 年 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修了、理学博士

2015 年 順天堂大学大学院医学研究科 客員教授、東京大学名誉教授

（3）堀江重郎教授・川戸佳教授のコメント

VR は全く新しい身体感覚をもたらすことから、脳を活性化し、認知機能をリフォーム、リノベートする可能性があります。パルスとのコラボレーションが、認知機能研究のイノベーションとなることを期待しています。

(4) 今後の見通し

本件に関しましては、当連結会計年度における業績予想織り込んでおりませんが、現時点においては研究開発を行っている段階であり、また、サービスを提供する時期は未定であります。また、サービスを提供する初期段階は試験的に行っていく方針であることから、今後の見通しについて引き続き精査を行い、業績予想修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. パルス株式会社の概要

社 名	パルス株式会社
代 表	代表取締役 銭 鋤
設 立	平成 28 年 11 月 4 日
所 在 地	東京都渋谷区
資 本 金	1,050,000 円
株 主 構 成	株式会社イグニス、秋元康、松尾豊、DaiGo など
決 算 期	9 月
事 業 内 容	V Rコンテンツの企画・開発・運営
U R L	http://pulse227.com/

イグニスコーポレートサイト URL : <http://1923.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社イグニス 広報担当

TEL : 03-6408-6824

Mail : pr@1923.co.jp